

豊島区立トキワ荘マンガミュージアム 特別企画展 「ぼくの漫画の歴史 山田貴敏展 ～Dr.コトーと仲間たち～」 やまだ たかとし

【開催期間:令和7年4月5日(土)～7月27日(日)】



豊島区は、トキワ荘マンガミュージアムにて、令和7年4月5日(土)から、特別企画展「ぼくの漫画の歴史 山田貴敏展 ～Dr.コトーと仲間たち～」を開催します。一般公開に先駆け、本日4月4日(金)に記者発表を行い、高際みゆき豊島区長と漫画家の山田貴敏氏が出席しました。

本企画展では、山田貴敏氏が40年にわたり描き続けた作品の数々を、直筆原画など合わせて約150点を展示。テレビドラマ・映画化もされ、大きな話題を呼んだ「Dr.コトー診療所」の取材写真や、雑誌休刊により第1話で未完となった幻の作品「PreComple X」の原画や未掲載エピソードの「ネーム」の一部を初公開します。また、6月21日(土)には、漫画家・山田貴敏が自らのマンガの歴史を語るトークイベントも実施。「Dr.コトー診療所」だけではなく、YAMADA ワールドをくまなく堪能できます。

記者発表に出席した高際区長は、「今年7月にトキワ荘マンガミュージアムは、5周年を迎えます。今回15回目の節目に、本区にお住まいで、ゆかりのある山田先生の企画展を行えることを、大変嬉しく思います。今回は予告なく作品を入替え、2回、3回といつ来ても楽しめる展示となっていますので、皆さまぜひお越しください」とコメントしました。

【山田貴敏プロフィール】

1959年3月4日生まれ。岐阜県出身。大学在学中の1982年、『週刊少年マガジン』にて「ふたりぼっち」で講談社新人漫画賞佳作。「Dr.コトー診療所」で第49回小学館漫画賞・一般向け部門受賞。代表作に「風のマリオ」、「マッシュー時代より熱くー」、「いただきます!」、「アクシデンツ―事故調クジラの事件簿ー」、「Dr.コトー診療所」等がある。その他にも震災の被災者支援としてチャリティーイラストなども幅広く手掛けている。現在、アトリエを豊島区にかまえている。



記念撮影



ライブドローイングの様子



展示の様子

- トキワ荘マンガミュージアム 特別企画展「ぼくの漫画の歴史 山田貴敏展 ～Dr.コトーと仲間たち～」概要
- ・開催期間:令和7年4月5日(土)～7月27日(日) ※休館日:月曜日(祝日の場合は翌平日)、5月7日(水)
 - ・開催時間:午前10時～午後6時(入場は午前5時30分まで)
 - ・特別観覧料:大人500円、小中学生100円、未就学児・障害者手帳をご提示の方及び介助者(1名まで)無料
 - ・主催:豊島区、後援:公益財団法人としま未来文化財団、特別協力:コトー・カンパニー
協力:小学館・トキワ荘協働プロジェクト協議会、企画制作:手塚プロダクション